

飯富中学校区の小中一貫教育 「まごころプラン」

目指す児童生徒像

- ◎ 時を守り、場を清め、礼を正す
- (小)黙って清掃のできる飯富の子—
—(中)まごころを込めて清掃のできる飯富の子—

「話を聞く態度」の育成…学習、生活の基盤

時を守り

- 授業や清掃の開始、終了時刻を守る。
 - 時間を大切にし、何事にも集中して取り組む。
- (相手を尊重する心)

場を清め

- 黙って清掃をする。
 - まごころを込めて清掃をする。
 - 心を磨く。
- (感謝の心)

礼を正す

- 進んで大きな声であいさつや返事をする。
- 場を考えて行動する。

(思いやりの心)

《清掃に取り組む具体的な姿》

※話をしないで

(1) 小学校1・2年生

- ほうきでゴミを掃くことができる。
- ぞうきん（水拭き）で決められた場所を拭くことができる。



(2) 小学校3・4年生

- ほうきでゴミを残さず掃くことができる。
- ぞうきん（水拭き）ですみずみまできれいに拭くことができる。

(3) 小学校5年生～中学校1年生

- ほうきやぞうきん（水拭き）を使い、汚れている場所を自ら見つけ、よりよい方法で時間内に清掃することができる。

(4) 中学校2・3年生

- 状況によって清掃方法を変えたり、優先順位を考えたりしながら、全体を見据えた清掃をすることができる。
- よりよい清掃方法を他人に分かりやすく教えることができる。

先人の教え、小中一貫教育、幼小中連携

○飯富町には、先人加倉井砂山が開いた私塾「日新塾」の跡地がある。この私塾は北関東随一とも言われ、古来より教育環境が整った土地柄である。加倉井砂山の教育実践のポイントは、「個性を尊重し伸ばすこと」と「時代の進展に応じた教育」というものであった。このような先人の教えを受け継ぎ、郷土を愛する飯富の子どもたちを育成するため、小中一貫教育を実践する中で「水戸教学」の学習を充実させる。

【水戸教学】各学年2時間程度（小学校では生活科や総合的な学習の時間、中学校では社会科として）

(主な学習内容)

幼稚園……………水戸郷土かるたなど

小学校1・2年生……水戸郷土かるた、水戸市歌、水戸市の名前の由来など

小学校3～6年生……千波湖と偕楽園、徳川光圀と笠原水道、弘道館と偕楽園、徳川斉昭、御三家の水戸藩など

中学校1～3年生……飯富の歴史、日本の近代教育のさきがけ、徳川斉昭と弘道館、加倉井砂山と日新塾など

